

MIZUHO

瀬木学園だより

学校法人 瀬木学園

愛知みずほ大学・大学院

愛知みずほ短期大学

愛知みずほ大学瑞穂高等学校



Summer
2024

Vol.39

「新生MIZUHO」(大学・短大)	1・2
「とっておきMIZUHO」(大学)	3・4
「発健(見)MIZUHO」(短大)	5
「Pick Up MIZUHO」(高校)	5
「瑞穂録」	5

本号では学園の新しい2つの「顔」を中心にお伝えします。1つは改修工事が完了した大学・短大2号館(高校西体育館)です。そして、2つ目は今年度からスタートした大学の新しい「みずほ」です。詳しくは各パートで。

改修工事が完了し、竣工した大学・短大2号館(高校西体育館)
2024年5月撮影

愛知みずほ大学・大学院
愛知みずほ短期大学

MIZUHO UNIVERSITY

MIZUHO JUNIOR COLLEGE

2号館

これまでたびたび紹介してきた大学・短大2号館(高校西体育館)の改修工事ですが、およそ1年間の工期を経て、この3月末に無事、完了しました。学生たちのキャンパスライフ充実のため細部に至るまで快適性を目指した環境づくりについて、今回は「イチオシ」の箇所をセレクトしてお伝えします。

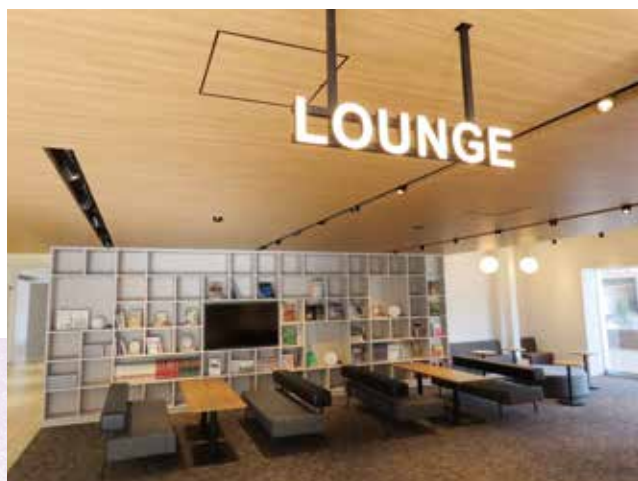
外 観

校舎東側に新たにエレベーター棟を増築しました。外壁の塗り替え、舗装の張り替えを施し、明るく開放的なエントランス空間を創出しました。また、側面発光の立体的な文字を用いた銘板は、洗練された印象をもたらすとともに、離れた場所からも本学の施設であることが一目でわかるようになりました。



エントランス&ラウンジ

エントランスは、天井に露出していた配管等を内部に収め、エアコンを設置、美観と快適性を備えた「玄関」となりました。続くラウンジは、従来あったガラスの間仕切りを撤去し、廊下と一続きの開放的な空間に改めました。天井と床面をはじめ落ち着いた色調を基調とし、壁面に飾り棚を配置しました。寛ぎを第一に居心地のよい空間を目指しました。





テラス(ラーニングテラス)

テラスにはラウンジおよびラーニングコモンズと直接行き来できるウッドデッキを設けました。憩いの場となるだけでなくイベントにも活用できる空間を目指しました。



ここにも注目!

館内壁面にはコートや帽子などを掛けられるハンガーフックが設けられています。控え目だけ使い勝手を考えた心憎い演出です。

Before Collection



正面全景

ラウンジ



エントランス



テラス





とっておき
MIZUHO

「健への探究」へ繋ぐ段階的プログラム(大学)

今回の「とっておき」では、今年度から大学に導入された新カリキュラムの特徴をご紹介します。一番の特徴は、1年次は全員が共通のプログラムで学び、2年次から各自が選択したコースで学びを深めていく点です。新カリキュラムを象徴するキーワードを用いてご紹介します。

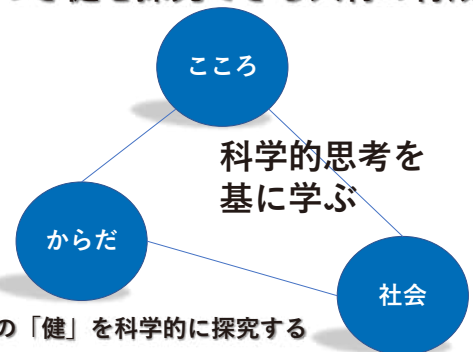
1

建学の精神

本学の建学の精神は「科学的思考に基づき健を探究できる人材の育成」です。「健」、すなわち「健康」は幸せに生きていくための土台です。その「健康」を学びの中心とし、さらに専門的なコースによる学びを深めていきます。本学では「健康」を「心(こころ)」「体(からだ)」「社会」の視点から学びます。そして、健康に関して身近な課題から広く社会に関わる課題にチャレンジしながら自己を磨いていきます。

科学的思考に基づき健を探究できる人材の育成

健康とは
幸せに生きていく
ための土台



「教育目標」AI時代の「健」を科学的に探究する



教育目標

2

「建学の精神」は不変ですが、「教育目標」は社会状況などの変化に応じて変更しています。現在は「AI時代の『健』を科学的に探究する」ことを「教育目標」としています。

3

科学的思考

「AI時代」、すなわち、AIをはじめICT(情報通信技術)の革新的進歩に伴う予測不能な時代を生き抜くために、一番求められているのは「論理的思考」ですが、それこそは、本学が理念とする「科学的思考」です。「科学的思考」とは、課題に対して、異なる意見を尊重し、多視点からものごとを捉え、根拠に基づき客観的に分析し、考え抜くことです。予測不能な時代だからこそ、状況の変化に柔軟に対処できる論理的思考である科学的思考力が必要となります。





とっておき
MIZUHO



ベースプログラム

科学的思考を身につけながら健康を探究できるようになるために、1年次では、最もベーシックな科目を通して課題に関して少しずつ探究する力を養います。例えば、ロジカルシンキング、ロジカルプレゼンテーション、リフレクティブラーニング、情報リテラシーなどです。また、心身健康論、行動科学概論など、健康に関する基礎的な知識を幅広く学んで、心、体、社会と健康の関わりについて理解します。1年次に基本を身につけ、2年次以降のステップに繋がります。

4年次	健への探究(卒業授業科目)				
2年次にコースを確定	健康科学 コース	心理 カウンセリング コース	健康スポーツ コース	養護・保健 コース	・全科目 アクティブラーニング
希望コースにて入学	「健への探究」ベースプログラム ロジカルシンキング・ロジカルプレゼンテーション リフレクティブラーニング・情報リテラシー 心身健康論・行動科学概論				・全科目 フィードバック有



専門的分野で ステップアップ



2年次からの第2ステップでは、自分の興味のある専門的な内容を深めながら学びを積み上げていきます。心理カウンセリングコースとして心理の分野を追究したい人、健康スポーツコースとして運動・スポーツの分野を追究したい人、養護・保健コースとして養護保健分野を追究したい人、そして健康科学コースとして、コースの垣根を越えて科目を履修し、栄養・運動・心・保健など、健康を様々な角度から学び、社会で活躍できる健康人材になりたい人に、それぞれ分かれてステップアップしていきます。



「健への探究」 (自分なりの健康論)

4年次に集大成として、「健への探究」という卒業授業科目を通して、身近で興味ある分野の課題を自ら発見し、データを根拠にして自分なりの答えを導き出せる力を身につけていきます。大切なのは「探究」。まずは、「正解」か「不正解」ではなく、自分なりの健康論を確立してもらいたい。その思いに基づき新しいカリキュラムは編成されました。



Newspaper

発健(見) MIZUHO

「瑞穂」×「みずほ」充実のコラボ(短大)

たびたびご紹介してきた「瑞穂」(瑞穂区)と「みずほ」(本学)の連携ですが、今回、新たなコラボを「発健(見)」しました。昨年度末に瑞穂区とのコラボで愛知みずほ短期大学現代幼児学科の学生が、地域の交通安全啓発のための絵本と健康促進のための体操をプロデュースしました。絵本は『さとみちゃんのやくそく』、体操は「みずほっぺ キッズ☆体操」です。



動画の収録風景(1号館503教室2023.12.4)

絵本は、当時2年生の学生たちが担当。以前、児童に交通规则を教えるために瑞穂区の元交通指導員が作成した絵本を原作に、絵やストーリーをリメイクしました。完成した絵本は、区内の市立小学校11校に通う1~3年の全児童に配布されました。体操は、当時1年生の学生たちが携わりました。子どもたちが楽しく運動できる体操を目指して作られました。区のマスコットキャラクターの「みずほっぺ」にちなみ歌詞と振付を考案。学生自らが実演した動画はDVDに収められ、区内の保育園や幼稚園に配布されました。地域との連携を強める本学の活動に今後も注目必至です。



動画はこちらから!



Pick Up MIZUHO

4年ぶりの完全実施 令和5年度修学旅行(高校)

紙面の都合でご紹介できなかった過去の記事の中で、見送るのは惜しいものをピックアップしてお伝えするコーナーです。今回は昨年度2月に実施された高校の修学旅行です。コロナ禍を経て4年ぶりに2年次での修学旅行が従来どおりの内容で実施されました。海外と国内の2コース、海外4班、国内2班の編成で令和6年2月4日(日)から2月15日(木)までの日程で行われ、海外がシンガポールへの4日間、国内が山陽・四国・関西への3日間という内容でした。このまま当たり前のスクールライフが続くことを願ってやみません。



海外コース

今回、扱ったトピックスは、どれもとっておきの内容ですが、個人的には「発健(見)」でご紹介した絵本と体操が強く印象に残っています。絵本も体操も、そのクオリティの高さに驚かされたからです。学生たちの創造力は素晴らしいです。本学に学ぶ学生、生徒たちのこれからの取り組みが楽しみでなりません。今後も力を入れてお伝えしますのでご期待ください。

瑞 想 録

乾 寝